すべての子どもに「わかった」「できた」を！

第１回到達度評価問題の結果から考える 小学校５年生算数 授業改善のポイント！

西部教育局
お役立ち情報
令和８年１１月号

第１回到達度評価問題の結果において課題が見られた、小学校5年生算数「式の意味」の問題に関する授業改善のポイントについて御紹介します。今後の指導の参考にしてください。

第１回到達度評価問題

７　答えが、４.８÷０.８の式で求められる問題を、下のアからエまでの中からすべて選びましょう。
（完答）

ア　１mの重さが4.8kgの木のぼうがあります。
この木のぼう０.８mの重さは何kgですか。

イ　０.８Lでかべを4.8㎡ぬることができるペンキがあります。
このペンキ１Lでは、かべを何㎡ぬることができますか。

ウ　赤いテープの長さは4.8mです。
白いテープの長さは、赤いテープの長さの０.８倍です。
白いテープの長さは何mですか。

エ　長さが4.8mのリボンを０.８mずつ切っていきます。
０.８mのリボンは何本できますか。

（答え）＿＿＿＿＿＿＿＿

（平成３０年度全国学力・学習状況調査Ａ問題大問【２】を参考に作成）

正答のエを選択できた児童は多いが、比較量を求めるときの乗法と除法を混同してアを選択した児童の割合が多い傾向にある。

正答	イ、エ
誤答例	ア、イ、エ または ア、エ
県の正答率	１４.３％

【授業改善のポイントと活動例】

授業改善のポイント

関係図や数直線を用いて、数量関係を的確にとらえることができるようにする。

数の関係に目をつけて、わり算の式で求められる問題を選ぼう。

どのように考えたらいいでしょう。

エは「4.8mのリボンを0.8mずつ切っていく」とあるので、割り算です。

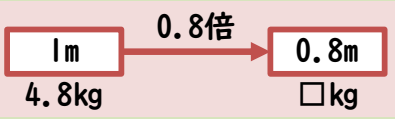
【展開例】アについて考える場面

アについてはどうですか。

アは、１mの重さが4.8kgの木のぼうの０.８m分の重さだから…。

数の関係が分かりにくいですね。分かりやすくする方法はありませんか。

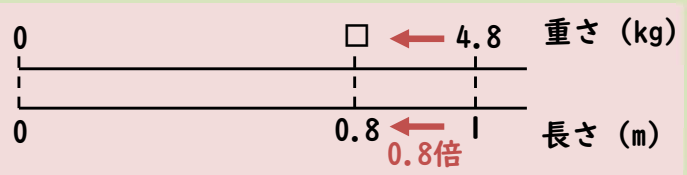
僕は関係図にかいて考えました。



なるほど！ 長さが0.8倍になると、重さも0.8倍になると考えられるから、アの式は「4.8×0.8」で、かけ算になるね。
関係図を使って考えると分かりやすいね。

アについて、関係図の他にはどんな方法があるでしょう。

数直線にかいて整理する方法もあるよ。



１mの重さ4.8kgの0.8倍が□kgだから、やっぱりかけ算だね。

関係図や数直線を使って整理すると、２つの数の関係がよくわかるね。

イやウについても考えてみましょう。

